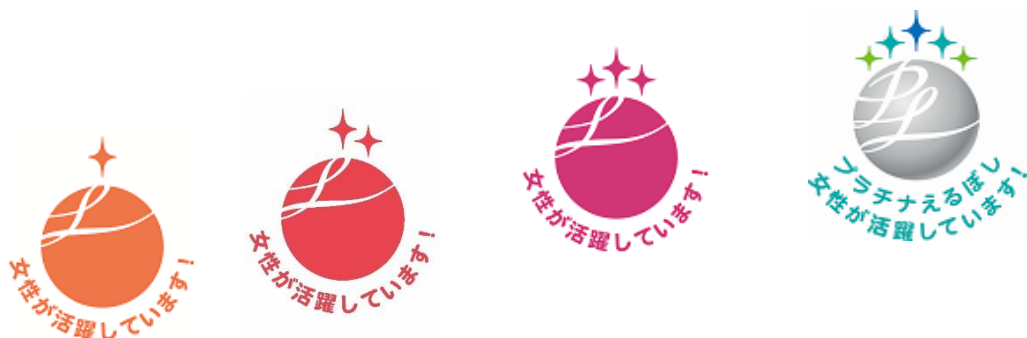


令和8年6月認定

女性活躍「えるぼし」企業コメント



多摩川精機 株式会社 ★★★

飯田市/情報通信機械器具等製造業/従業員数 631 人（女性 103 人、男性 528 人）

きっかけ

当社は 1938 年の創業当時から男女同一賃金体系を採用し、昇給・昇格・各種手当の支給基準においても性別による差異を設けることなく、性別や育児・介護の有無にかかわらず、一人ひとりが能力を最大限に発揮できる職場づくりに取り組んできました。また、時代の変化に合わせながら、多様な働き方に対応できるよう、柔軟な勤務形態や働きやすい環境の整備も進めています。こうしたこれまでの取組と成果をあらためて見つめ直すとともに、今後も誰もが安心して活躍できる職場づくりをさらに進めていくため、「えるぼし認定」を取得しました。

従業員の声

性別にかかわらず活躍できる会社であるか否かは、働く会社を選ぶうえで大切な要素になります。「えるぼし認定企業」という目に見える形で当社の取組が評価されたことは、社内だけでなく、これから入社を検討される方にも安心感を持っていただけるポイントとして積極的に伝えていきたいと思います。（女性・採用担当者）
第一子・第二子ともに育児休業を取得しました。育児休業はもちろん、急な子どもの看護などの際にも休暇を取得しやすい制度が整っており、安心して子育てと仕事を両立できています。育児に積極的に関わりながら働き続けられる環境であることを実感しています。（男性）

これから

現在、当社では女性管理職の割合がまだ低く、今後さらに多様な人材が活躍できる環境づくりを進めていく必要があると考えています。えるぼし認定の取得を一つの通過点とし、性別にかかわらず「自分も管理職に挑戦してみたい」と思える魅力ある職場づくりを目指すとともに、仕事と家庭・プライベートを無理なく両立しながら、誰もが安心して活躍できる環境づくりに取り組んでまいります。また、一人ひとりが自分らしいキャリアを描き、意欲を持って挑戦できるよう、人材育成や働きやすい職場環境の整備をさらに進めてまいります。当社は、深海から宇宙まで幅広い分野で社会を支える技術を生み出してきました。その原動力は、一人ひとりの技術力や挑戦する姿勢であり、性別ではありません。これからも、「誰もが活躍できるものづくり企業」として、性別によって役割が決まる会社ではなく、能力と挑戦する意欲によって活躍の場が広がる会社であり続けることを目指します。

（R8.8 掲載）

